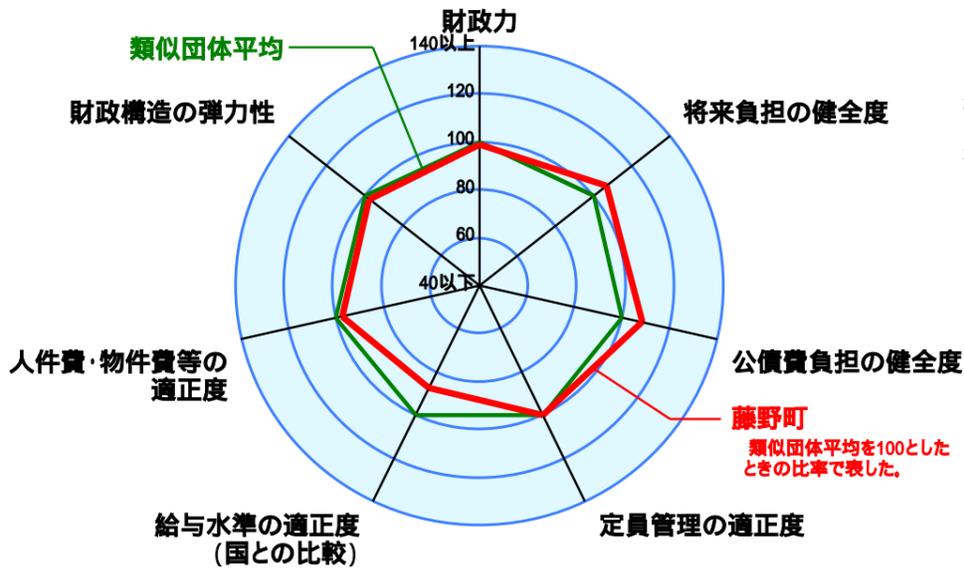
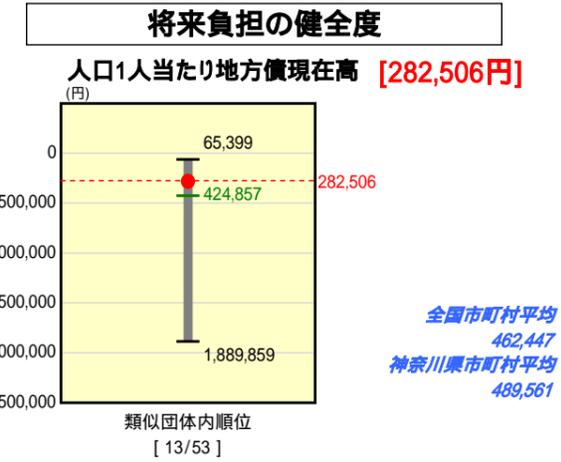
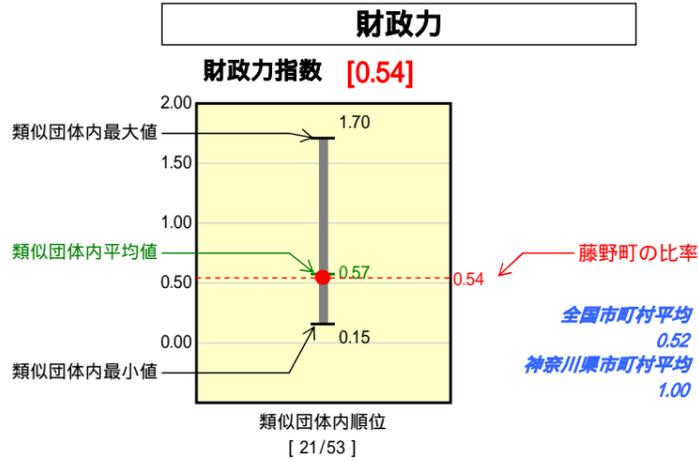


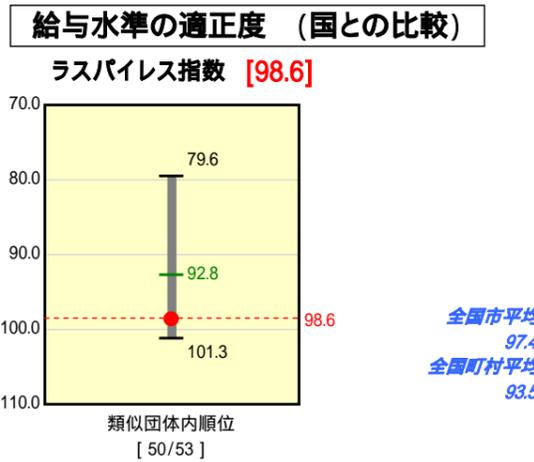
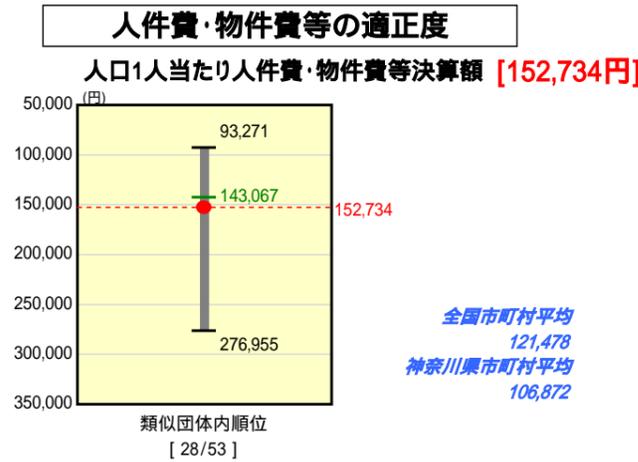
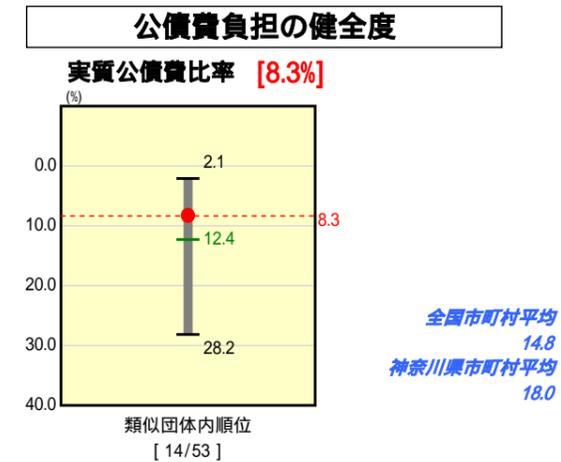
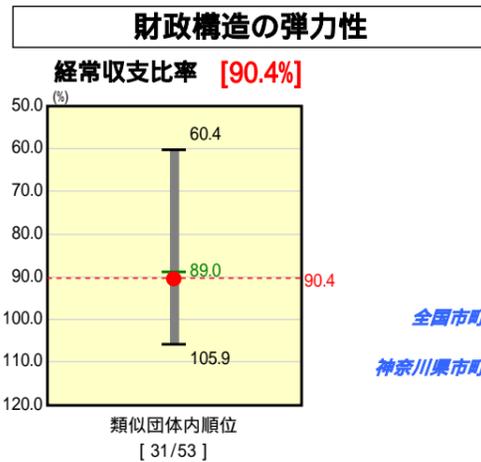
# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 神奈川県 藤野町

人口	10,410	人(H18.3.31現在)
面積	64.91	km <sup>2</sup>
歳入総額	3,802,597	千円
歳出総額	3,638,185	千円
実質収支	164,412	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

【財政力指数】ここ4年で連続した伸びを見せており、0.54となっている。税徴収率の向上への取り組みの一環として、数年来、管理職による滞納整理が行われており、4年間で3.7ポイントの向上があり、この取り組みの成果も要因となっている。今後も町税等収納の強化を図り、財政基盤の強化に努める。

【経常収支比率】類似団体平均を1.4ポイント上回ったが、昇給の延伸が平成17年4月1日をもって終了したため、前年度比46,734千円の増となったことが一番の要因と言える。反対に、物件費等の経費は前年度よりかなり減少しており、さらに消費的経費及び義務的経費の削減に努める。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】類似団体に比べ高くなっているのは、昇給の延伸が終了したため、指定管理者制度の導入などにより、人件費・物件費のコストの抑制に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】近年大規模事業が少なかったため、類似団体を大きく下回っており、今後も現水準を維持する。

【実質公債費比率】過去からの起債抑制策により類似団体を下回っているが、臨時財政対策債の発行額が年々増加しているため、起債上限枠を設定するなど、引き続き水準を抑える。

【人口1,000人当たり職員数】類似団体平均を0.04ポイント下回っているのは、平成14年の新規採用1名を最後に退職に伴う補充を行っていないことによる。今後も、退職者の補充は行わず、適正な定員管理に努める。

【ラスパイレース指数】平成14年度からの昇給の延伸が平成17年4月1日をもって終了したため、全国町村平均を5.1ポイント上回っている。全国的にも高い水準にあるため、民間企業の平均給与の状況も踏まえ、給与水準の適正化に努める。